



2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クスリのアオキホールディングス

コード番号 3549 URL <http://www.kusuri-aoki-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木宏憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 八幡亮一

TEL 076-274-6115

四半期報告書提出予定日 2023年10月3日

配当支払開始予定日-

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績（2023年5月21日～2023年8月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	107,439	17.1	6,660	48.8	6,760	11.4	4,789	15.6
2023年5月期第1四半期	91,766	13.8	4,476	35.2	6,069	72.9	4,144	76.5

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 4,885百万円 (16.6%) 2023年5月期第1四半期 4,190百万円 (82.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	151.90	-
2023年5月期第1四半期	131.44	-

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	274,313	102,973	37.5
2023年5月期	274,301	98,546	35.9

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 102,921百万円 2023年5月期 98,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	14.50	-	14.50	29.00
2024年5月期	-	-	-	-	-
2024年5月期(予想)	-	16.00	-	5.50	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、2023年11月21日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行う予定であるため、2024年5月期の1株当たり配当予想につきましては、第2四半期末は株式分割前、期末は株式分割後の金額を記載しております。年間の配当予想につきましては、株式分割の実施により単純計算ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり32円50銭であります。

詳細については、本日（2023年10月3日）に公表いたしました「株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更、配当予想の修正（増配）並びに株式優待制度の変更に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年5月21日～2024年5月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,000	8.5	8,000	△3.4	8,200	△27.1	5,950	△24.9	62.90
通期	410,000	8.2	17,800	16.4	18,200	△4.9	13,000	5.5	137.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2023年11月21日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行う予定であるため、第2四半期(累計)及び通期の1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、第2四半期(累計)は188円70銭、通期は412円28銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期1Q	31,532,560株	2023年5月期	31,532,560株
② 期末自己株式数	2024年5月期1Q	573株	2023年5月期	535株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期1Q	31,532,006株	2023年5月期1Q	31,532,098株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年5月21日～2023年8月20日）のわが国の経済情勢は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類見直しや水際対策の大幅な緩和を背景とするインバウンド（訪日外国人）の旅客需要の回復等により、アフターコロナへと大きく舵を切っております。また、輸出型企業における円安効果や経済社会活動の正常化で需要が上向き、企業収益も全体として高水準で推移しております。一方で、景況感の変動要因として、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や原材料・エネルギー価格の高騰、国際金融市場の動向等が挙げられ、依然として先行き不透明な状況は継続すると想定されます。

ドラッグストア業界におきましては、物価上昇やアフターコロナの需要動向の変化に加え、異業種を含む競合他社との熾烈な出店競争や価格競争、さらには業界上位企業による経営統合やM&Aによる規模拡大等、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境のもと、当社グループは地域のかかりつけ薬局として調剤併設率の向上を図るとともに、既存店の改装を中心に生鮮食品等の品揃えを強化することで「フード&ドラッグ」を実現し、お客様により一層、利便性を提供できるよう努めてまいりました。引き続き、「健康と美と衛生を通じて、社会から期待される企業づくりを目指します。」という理念の下、地域のお客様に支持される売り場づくりに努め、各店舗の活性化に注力してまいります。また、2023年8月からCCCMKホールディングス株式会社と連携し、更なる顧客体験のモバイルシフトを進めていくため、「クスリのアオキ公式アプリ」でTポイントが貯まる・使えるサービスを開始いたしました。お客様にとって「近くて便利なお店」を目指し、多様化するお客様のニーズやライフスタイルの変化に合わせた利便性の高いサービスを提供してまいります。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを北信越に5店舗、東北に1店舗、関東に1店舗、関西に2店舗の合計9店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、ドラッグストア併設調剤薬局を北信越に6薬局、東北に2薬局、東海に4薬局、関西に3薬局の合計15薬局を新規に開設いたしました。一方、ドラッグストア3店舗を閉店いたしました。

これにより当第1四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア902店舗（うち調剤薬局併設540店舗）、調剤専門薬局6店舗、スーパーマーケット1店舗の合計909店舗となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,074億39百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益66億60百万円（同48.8%増）、経常利益67億60百万円（同11.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益47億89百万円（同15.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,743億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。主な増加要因は現金及び預金の増加15億75百万円、建物及び構築物の増加8億77百万円、売掛金の増加6億56百万円等によるものであり、主な減少要因は未収入金の減少36億88百万円、商品の減少12億16百万円等によるものです。

負債合計は、1,713億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億15百万円減少いたしました。主な増加要因は支払手形及び買掛金の増加30億75百万円等であり、主な減少要因は長期借入金の減少26億99百万円、未払法人税等の減少22億90百万円等によるものであります。

純資産合計は1,029億73百万円となり、前連結会計年度に比べ44億27百万円増加いたしました。また、自己資本比率は37.5%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は概ね計画どおりに推移しており、現時点におきましては、2023年6月30日に公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,870	44,445
売掛金	10,322	10,979
商品	45,498	44,281
未収入金	14,013	10,324
その他	1,037	979
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	113,740	111,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	115,566	116,443
土地	5,116	5,098
リース資産(純額)	7,316	7,493
建設仮勘定	2,821	2,762
その他(純額)	5,828	7,950
有形固定資産合計	136,648	139,747
無形固定資産		
のれん	1,946	1,881
その他	2,949	3,077
無形固定資産合計	4,896	4,958
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,909	7,947
繰延税金資産	4,742	4,070
その他	6,374	6,590
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	19,016	18,598
固定資産合計	160,561	163,304
資産合計	274,301	274,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,526	55,601
1年内返済予定の長期借入金	11,080	10,947
未払法人税等	3,872	1,581
賞与引当金	2,017	949
ポイント引当金	31	28
店舗閉鎖損失引当金	261	261
契約負債	2,095	2,132
未払金	10,806	9,629
その他	7,977	7,642
流動負債合計	90,669	88,775
固定負債		
長期借入金	69,106	66,407
リース債務	6,982	7,044
役員退職慰労引当金	232	238
資産除去債務	8,558	8,651
その他	206	222
固定負債合計	85,086	82,564
負債合計	175,755	171,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167	1,167
資本剰余金	2,166	2,166
利益剰余金	95,134	99,467
自己株式	△4	△4
株主資本合計	98,465	102,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	123
その他の包括利益累計額合計	28	123
新株予約権	52	52
純資産合計	98,546	102,973
負債純資産合計	274,301	274,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)
売上高	91,766	107,439
売上原価	65,832	77,863
売上総利益	25,934	29,576
販売費及び一般管理費	21,458	22,915
営業利益	4,476	6,660
営業外収益		
受取利息	11	10
受取配当金	34	36
受取手数料	60	68
賃貸収入	49	67
補助金収入	1,436	38
固定資産受贈益	10	2
その他	92	61
営業外収益合計	1,696	286
営業外費用		
支払利息	57	85
賃貸収入原価	15	36
その他	30	64
営業外費用合計	102	186
経常利益	6,069	6,760
特別利益		
固定資産売却益	0	50
特別利益合計	0	50
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	—	0
減損損失	117	—
特別損失合計	117	1
税金等調整前四半期純利益	5,952	6,810
法人税、住民税及び事業税	1,581	1,376
法人税等調整額	226	644
法人税等合計	1,807	2,020
四半期純利益	4,144	4,789
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,144	4,789

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)
四半期純利益	4,144	4,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	95
その他の包括利益合計	45	95
四半期包括利益	4,190	4,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,190	4,885
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは医薬品・化粧品・日用雑貨・食品、調剤薬局等の近隣型小売事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式の分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年10月3日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と、投資家層の更なる拡大を目的とするものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2023年11月20日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

- ①株式分割前の当社発行済株式総数 : 31,532,560株
- ②今回の分割により増加する株式数 : 63,065,120株
- ③株式分割後の発行済株式総数 : 94,597,680株
- ④株式分割後の発行可能株式総数 : 240,000,000株

(3) 株式分割の日程

- ①基準公告日 : 2023年11月1日
- ②基準日 : 2023年11月20日
- ③効力発生日 : 2023年11月21日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月21日 至 2022年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)
1株当たり四半期純利益	43円81銭	50円63銭

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款の変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年11月21日をもって、当社定款第7条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりです。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、 <u>80,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、 <u>240,000,000株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 : 2023年11月21日

4. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2023年11月21日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたします。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第5回新株予約権	6,830円	2,277円

3. 補足情報

当社グループは、医薬品・化粧品・日用雑貨・食品、調剤薬局等の近隣型小売事業という単一セグメントであるため、仕入実績は商品部門別に、販売実績は商品部門別及び地域別に記載しております。

① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)
ヘルス	6,714	8.7
ビューティ	8,517	11.0
ライフ	14,393	18.6
フード	40,816	52.8
調剤	6,868	8.9
合計	77,310	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除していません。

2. ヘルス、ビューティ、ライフ、フード、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

- ヘルス … 医薬品、ビタミンサプリメントやダイエットサプリメント等の健康食品、救急用品や健康管理用品等の医療用品
- ビューティ … カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品
- ライフ … オムツ等のベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品
- フード … 加工食品、日配食品、生鮮食品、調味料、菓子、飲料、酒等の食品
- 調剤 … 薬局にて処方する医療用医薬品

② 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)
ヘルス	10,459	9.7
ビューティ	14,635	13.6
ライフ	20,986	19.5
フード	50,538	47.1
調剤	10,819	10.1
合計	107,439	100.0

③ 地域別販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

区分	店舗数 (店)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月21日 至 2023年8月20日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)
北信越	361	49,907	46.5
東北	64	7,235	6.7
関東	253	25,131	23.4
東海	160	17,409	16.2
関西	71	7,755	7.2
合計	909	107,439	100.0

(注) 店舗数は当第1四半期連結会計期間末現在のものです。